

## 講演「宮沢賢治の再発見」

### 『おらおらでひとりいぐも』と『銀河鉄道の父』

2017年度下半期の芥川賞は、若竹千佐子『おらおらでひとりいぐも』、同じく直木賞は、門井慶喜『銀河鉄道の父』に輝きました。期せずして、宮沢賢治文学に根ざした作品が文学の最前線で注目され、評価を受けたのは、時代や人生の節目における宮沢賢治回帰があるのではないのでしょうか。

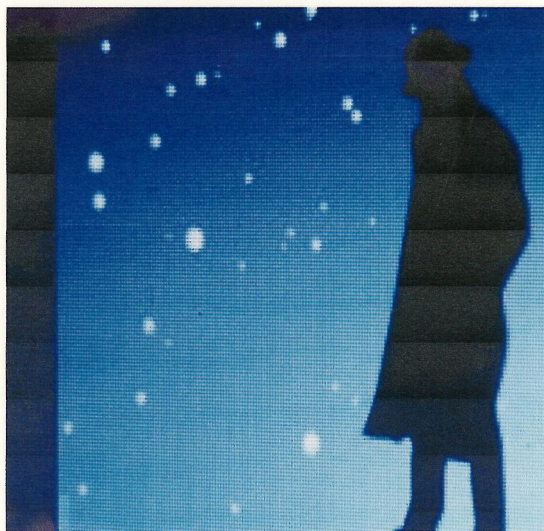
今年度の遊学塾は、上記の両作品に触れながら、宮沢賢治再発見、人生再発見の時を過ごしたいと思います。

◆ 第1回 7月26日(木)午後7時から9時

『おらおらでひとりいぐも』…高齢期独居生活の新展望…

◆ 第2回 8月2日(木)午後7時から9時

『銀河鉄道の父』…親たるものの哀歓…



場所	玉村町文化センター 視聴覚室
講師	群馬県立女子大学 文学部 安保 博史教授
参加費	無料(群馬県立女子大学「出前講座」)
対象	第2の人生をどのように生きるか、考えている方
定員	50人程度(事前申し込み 不要)
主催	アクティブシニア玉村
後援	玉村町・玉村町教育委員会